



岡山労災病院

DI ニュース 4月号



院内新規採用薬

薬品名	効能・効果
イノソリッド配合経腸用半固形剤 (用時購入)	一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。
フェンタニル注射液 0.25mg「テルモ」 (用時購入)	①全身麻酔、全身麻酔における鎮痛②局所麻酔における鎮痛の補助③激しい疼痛(術後疼痛、癌性疼痛など)に対する鎮痛
メグルダーゼ静注用 1000(用時購入)	メトトレキサート・ロイコボリン救療療法によるメトトレキサート排泄遅延時の解毒

「院外専用」採用薬……なし

後発品への変更

先発品名	後発品名	効能・効果
アバプロ錠 100mg(院内・院外)・200mg(院外)	イルベサルタン錠 100mg・200mg「DSPB」	高血圧症
アボルブカプセル 0.5mg(院内・院外)	デュタステリドカプセル 0.5mgAV「武田テバ」	前立腺肥大症
アラミスト点鼻液 27.5 μ g56 噴霧用(院内・院外)・120 噴霧用(院外)	フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5 μ g「武田テバ」56 噴霧用・120 噴霧用	アレルギー性鼻炎
ケアラム錠(院外)	イグラチモド錠 25mg「あゆみ」	関節リウマチ

※院外は「先発品」と「後発品」の両方処方できます

医薬品の供給について

①販売中止

薬品名	採用区分	理由	予定時期	経過措置満了	代替薬
アモキシサンカプセル25mg	院外	出荷停止後の再開見込みが立たない	2025年2月		なし
キシロカイン液「4%」20mL	院内	包装規格一部集約	2025年5月頃	—	キシロカイン液「4%」100mL
ジソピラミドリン酸塩徐放錠150mg「トーフ」	院外	需要状況	2025年9月	2026年3月31日	リスモダンR錠150mg
テトラビック皮下注シリンジ	院内		2025年7月	—	クイントバック水性懸濁注射用（5種混合ワクチン）
メコバラミン注射液500μg「トーフ」	院内	原材料価格の高騰	2025年8月	2026年3月31日	メコバラミン注500μg「NP」

②出荷停止

薬品名	採用区分	理由	予定時期	再開予定時期	代替薬
ミオコールスプレー0.3mg	院内・院外	噴霧不良の懸念がある部品破損	2025年3月	未定	なし

③限定出荷

薬品名	採用区分	理由	開始時期	再開予定時期	代替薬
アドエア100ディスカス60吸入用	院外	アルミ包装生産の遅れ	2025年2月	未定	アドエア100ディスカス28吸入用
エンレスト錠100mg	院内・院外	需要増加	2025年3月3日	2025年4月1日	なし
エンレスト錠200mg	院外	需要増加	2025年3月3日	2025年4月1日	なし
セルセプトカプセル250	院内（患者限定）・院外（患者限定）	他社製品の影響	2025年2月	未定	セルセプトカプセル250（英字標記カプセル）
ハイカムチン注射用1.1mg	院内	輸入遅延	2025年2月	未定	なし

④供給再開

薬品名	採用区分	再開時期
アイピーディカプセル50	院外	2025年2月21日
ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ	院内	2025年2月3日

2025年3月末で経過措置満了の医薬品について

経過措置満了の薬品名	採用区分	代替薬・販売名変更後の薬品名
10%アプレゾリン散「SUN」	院外	削除（GEなし）
l-メントール「ホエイ」	院外	l-メントール「ケンエー」
アカルボースOD錠50mg・100mg「NIG」	院外	アカルボース錠50mg・100mg「NIG」（普通錠）
アナストロゾール錠1mg「日医工」	院内・院外	アナストロゾール錠1mg「DSEP」
アプレース錠100mg	院外	削除（GEなし）
イトリゾール内用液1%	院外	イトラコナゾール内用液1%「VTRS」
イノレット30R注	院外	削除
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム散10%「日医工」	院内・院外	アドナ散10%

経過措置満了の薬品名	採用区分	代替薬・販売名変更後の薬品名
乾燥まむし抗毒素「KMB」	院内	乾燥まむしウマ抗毒素注射用6000単位「KMB」（名称変更）
クレメジンカプセル200mg	院外	削除（GEなし）
クロモグリク酸Na点鼻液2%「トーワ」	院内・院外	削除（代替同成分なし）
コレミナル錠4mg	院外	削除（代替同成分なし）
コロネル錠500mg	院内・院外	ポリフル錠500mg
シプロフロキサシン点滴静注200mg/100mL「明治」	院内	シプロフロキサシン点滴静注液200mg「NP」又は400mg「ニプロ」 (200mg「NP」はいずれの卸も取り寄せ対応。400mg「ニプロ」の在庫はある。採用継続の必要性も含め検討必要)
ジメリン錠250mg	院外	削除（GEなし）
シュアポスト錠0.25mg	院外	レバグリニド錠0.25mg「サワイ」
シンメトレル細粒10%	院外	アマンタジン塩酸塩細粒10%「サワイ」
スベニールディスポ関節注25mg	院内	アルツディスポ関節注25mg
スルピリン注射液250mg「日医工」	院内	削除（代替同成分なし）
タペンタ錠25mg・100mg	院内・院外	削除（代替なし）
チアプリド錠25mg「日医工」	院内・院外	チアプリド錠25mg「NIG」（共同購入）
デカドロンエリキシル0.01%	院内・院外	デキサメタゾンエリキシル0.01%「日新」（共同購入）
デトルシールカプセル2mg・4mg	院外	削除（GEなし）
ドレニゾンテープ4μg/cm ²	院外	削除（GEなし）
ナーブロック筋注2500単位	院内	削除
ネリゾナソリューション0.1%	院外	削除（GEなし）
ノボラピッド注イノレット	院外	削除
バイエッタ皮下注5μg・10μgペン300	院外	削除
バイシリンG顆粒40万単位	院外	削除（GEなし）
パキシル錠5mg・10mg	院外	パロキセチン錠5mg・10mg「サワイ」（共同購入）
ビソルボン吸入液0.2%	院外	ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」
フェルビナクパップ140mg「ラクール」	院外	セルタッチパップ140（先発のみ）
フェロン注射用300万	院内	削除
ブロニカ錠80	院外	削除（GEなし）
ベハイド錠4mg	院内・院外 （どちらも患者限定）	削除
ベプレオ注射用5mg	院内	削除（GEなし）
ミリステープ5mg	院外	削除（GEなし）
ムコサル錠15mg	院内・院外	アンブロキシール錠15mg「トーワ」

経過措置満了の薬品名	採用区分	代替薬・販売名変更後の薬品名
ユーパスタコーワ軟膏	院外	ユーパスタ軟膏（名称変更）
ユニフィルLA200mg	院外	テオフィリン徐放U錠200mg「トーフ」
ユニフィルLA400mg	院内・院外	テオフィリン徐放U錠400mg「トーフ」
リクスミア皮下注300	院外	削除
リクラスト点滴静注液5mg（瓶）	院内	リクラスト点滴静注液5mg（袋）
レキサルティ錠1mg	院外	レキサルティOD錠1mg
レキサルティ錠2mg	院内・院外	レキサルティOD錠2mg
レベミル注イノレット	院外	削除

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
トルリシティ皮下注アテオス	重大な副作用（追記）	肝機能障害
テセントリク点滴静注、パベンチオ点滴静注	重大な副作用（追記）	免疫性血小板減少症
タフィンラーカプセル、メキニスト錠	重大な基本的注意（追記）	好中球減少症、白血球減少症があらわれることがあるので、本剤投与中は定期的に血液検査を実施するなど観察を十分に行うこと。
	重大な副作用（追記）	好中球減少症、白血球減少症

承認情報

薬品名	承認内容
トレムフィア皮下注100 mgシリンジ	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
リツキサン点滴静注100 mg・500 mg	ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
プレバイミス錠240 mg	①臓器移植におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制を効能・効果とし、小児用量を追加する新用量・剤形追加に係る医薬品②同種造血幹細胞移植におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制を効能・効果とし、小児用量を追加する新用量・剤形追加に係る医薬品【希少疾病用医薬品（②のみ）】
デュピクセント皮下注300 mgシリンジ・ペン	慢性閉塞性肺疾患（既存治療で効果不十分な患者に限る）を効能・効果とする新効能・新用量医薬品
オテズラ錠10 mg・20 mg・30 mg	局所療法で効果不十分な掌蹠膿疱症を効能・効果とする新効能医薬品
ベネクレクタ錠10 mg・50 mg・100 mg	再発又は難治性のマントル細胞リンパ腫を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】
イミフィンジ点滴静注120 mg・500 mg	限局型小細胞肺癌における根治的化学放射線療法後の維持療法を効能・効果とする新効能・新用量医薬品【希少疾病用医薬品】
ライブリバント点滴静注350 mg	EGFR遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌を効能・効果とする新効能・新用量医薬品

以上

2025年4月 DI室



岡山労災病院

DI ニュース 5 月号



院内新規採用薬

薬品名	効能・効果
アウイクリ注フレックスタッチ総量 300 単位 (用時購入)	インスリン療法が適応となる糖尿病
マンジャロ皮下注 2.5mg・5mg アテオス (用時購入)	2 型糖尿病
ラスビック点滴静注キット 150mg (用時購入)	肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染

「院外専用」採用薬

薬品名	効能・効果
アリッサ配合錠	月経困難症
ゼップバウンド皮下注 2.5mg・ 5mg・7.5mg・10mg・12.5mg・15mg アテオス	肥満症。ただし、高血圧、脂質異常症又は 2 型糖尿病のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず、以下に該当する場合に限る。
マンジャロ皮下注 7.5mg・10mg・ 12.5mg・15mg アテオス	2 型糖尿病

採用中止薬

薬品名	効能・効果	理由
レベミル注フレックスペン (院外は処方できます)	インスリン療法が適応となる糖尿病	アウイクリ注フレックスタッチ総量 300 単位採用時の削除薬
シプロフロキサシン点滴静注 200mg/100mL「明治」	敗血症、肺炎 等	ラスビック点滴静注キット 150mg 採用時の削除薬
PPSB-HT 静注用 500 単位「タケダ」	血液凝固第Ⅸ因子欠乏患者の出血傾向を抑制する	オンデキサ静注用 200mg を採用したため在庫消尽後削除

医薬品の供給について

①販売中止

薬品名	採用区分	理由	予定時期	経過措置満了	代替薬
ポビドンヨードゲル10% 「VTRS」	院内・院外	安定供給体制の構築並びに生産効率の改善	2025年11月	—	ポビドンヨードゲル10%「ケンエー」

②出荷停止

薬品名	採用区分	理由	予定時期	再開予定時期	代替薬
ストラテラカプセル10mg・25mg	院内院外 (患者限定)	ニトロソアミン類の混入リスクに対する自主点検	2025年7月	未定	検討中
ストラテラカプセル40mg	院外	ニトロソアミン類の混入リスクに対する自主点検	2025年4月	未定	検討中
エルカトニン注40単位「TBP」	院内	原薬の入手が困難	2025年6月	未定	検討中
注射用サイメリン50mg	院内	原薬と製剤の製造中止	2025年12月	未定	なし

③限定出荷 なし

④供給再開

薬品名	採用区分	再開時期
リスモダンカプセル50mg	院内・院外	2025年4月7日
リスモダンカプセル100mg	院外	2025年4月7日

お知らせ

【 ミオコールスプレー0.3mg の出荷停止及び在庫について 】

出荷前の一部製品に噴霧不良の懸念がある部品破損が確認され、現在出荷停止となっています。ミオコールスプレーの4月11日時点での院内の在庫は6本(救急外来・RI室・ICU・5Fグリーン病棟・内視鏡室・薬剤部の各1本ずつ)です。今後状況によっては、定数在庫を救急外来・薬剤部のみにすることも考えています。

在庫消尽時にはニトロペン舌下錠での対応をお願いします。

【 ジゴキシシン錠 0.25mg「AFP」(院内・院外)の自主回収について 】

有効期間5年として出荷したロットの安定性モニタリング(5年目)において、溶出試験が承認規格に適合しない結果が得られました。使用期限内に溶出性が承認規格を逸脱する可能性が否定できない有効期間 5 年のロットについて、自主回収となりました。溶出性が遅いことにより有効成分の体内の吸収に遅れが生じる可能性は考えられますが、含量は規格値内であることから、有効性、安全性への影響は極めて低く、重篤な健康被害が発生するおそれはないとのことです。これまでに本件に起因する健康被害の報告はありません。

院内に該当ロットはありませんでした。

【 ブロムヘキシン塩酸塩注射液 4mg「タイヨー」(院内)の自主回収について 】

製造プロセスの適格性再評価を行った際、アンプル充填工程の初期区分の一部製品において、有効成分の含量が規格下限を下回る事象が認められました。これまで出荷した製品においても同じ事象が発生している可能性が否定できないため、2025 年 3 月3 日までに出荷された使用期限内のすべての製品について自主回収となりました。今回の事象によって重篤な健康被害が発生するおそれはないとのことです。また、現在までに本件に起因すると考えられる健康被害の報告はありません。

院内に該当ロットがありました。回収済みです。

【 沈降破傷風トキソイド「生研」(院内)の自主回収について 】

安定性モニタリング試験の結果、保存剤として添加しているチメロサールの濃度が承認規格を下回っていることが確認されたため、自主回収となりました。製造工程の無菌性は適切に管理されており、製品の無菌性は保証されていること、また、チメロサール含量の規格値との差異は僅かであることから、有効性及び安全性への影響はないと考えられています。現在までに、本件に起因すると考えられる健康被害は報告されていません。

院内に該当ロットはありませんでした。

使用上注意の改訂（DSU医薬品安全対策情報より、重要以上で主なもの）

薬品名	改訂箇所	改訂内容
イクスタンジ錠	禁忌 (一部改訂)	ドラビリン、エンシトレルビルフマル酸、レナカパビルナトリウム、 ニルマトレルビル・リトナビル を投与中の患者
パキロビッド パック 300・600	併用禁忌 (一部改訂)	フェニトイン、ホスフェニトインナトリウム水和物、フェノバルビタール、メペンゾラート臭化物・フェノバルビタール、リファンピシン、 エンザルタミド 、セイヨウオトギリソウ(St.John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品

以上

2025年5月 DI室